

# 新湯富士山行報告

【山行日】 2014年 8月 30日(土)～31日(日) 曇り時々晴れ

【集 合】 栃木市運動公園P AM 7:00

【費 用】 マイカー1台 : 5,000円

【メンバー】 CL:大西、 島田、鈴木、田村、渡辺

8月30日(土) 曇り時々晴れ 大沼園地から塩原自然研究路を新湯富士・大沼を周遊

栃木運動公園 P7:00＝大沼園地 P8:25/8:45～新湯富士 10:00～新湯 11:00～大沼 12:00/12:40～

大沼周遊～大沼園地 P13:30＝板室温泉 14:20/15:40＝水野宅 16:20

今回の山行は、山人クラブ県北支部の方たちと交流会が目的の山行です。6月のクリーンハイクの時に、今度はお泊りでゆっくり話をしましよとお誘いを受け、ずうずうしく押しかけることにした。



と言うわけで山行地は県北支部に近い、奥塩原の新湯富士から大沼を周るコースとした。

このコースは二十数年前に、妻と下の娘の3人で小太郎ヶ淵から歩いたが、ほとんど覚えていない。

今回もビクターセンターに車を置いて、新湯から縦走する予定だったが、現在は路線バスが廃止になり車回収が出来ないので断念した。大沼園地は良く整備され、ここを起点に八の字形に周遊できるので、大沼園

地の駐車場に車を止めた。休憩舎や水洗トイレがあり、芝生の広場には東屋やベンチがあって家族連れもピクニックを楽しめる。大沼園地から塩原自然研究路を歩き新湯富士に向かう。新湯富士への登りは、ゴツゴツした大きな岩の登山道を登って行く。ミズナラやトチ、ブナなどの広葉樹の原生林を登る、気持ちが良い登山道。1時間ほどで山頂に着いた。

山頂は狭いが、アスナロの原生林に包まれ、落ち着いた雰囲気が好き。山頂からは新湯の温泉に向かって降りて行くが、比較的ゆるやかな下りで歩き易い。樹林帯を降りて行くと、硫黄のにおいがきて岩がむき出しになった斜面に出る。ここは新湯の源泉で、下には新湯の温泉宿が連なっている。山腹を巻いて歩くと、ヨシ沼への道に合わさり、左の大沼方面へ進む。新湯富士の南麓を巻くように歩き、ヨシ沼園地から木道に降りてヨシ沼の中を通り登山道へ戻る。さらに新湯富士の麓を、南東から北に向かって歩くと



先程登った新湯富士登山口に着き、大沼園地に戻る。

芝生広場へ移動し、東屋で昼食を食べる。

今日のメニューはトモちゃんうどん。う～～んいつもながら

我輩のうどんより美味。

大沼を周遊しようと出発したが、栈道の入口にこの先通行止めの標識が下っている。進めるところまで行って、ダメなら引き返すことにして行って見た。500m位先で栈道に大きな



木が倒れ、栈道が壊れて通れない。戻って反対側から行ける所まで行こうと、行って見たが今度は栈道が途中で水没し通れない。今年の夏は雨が多く、大沼の水位がかなり上がったようだ。諦めて車まで戻り、温泉に行くことにして板室温泉に向かう。板室温泉はクリーンハイクの時に教えてもらい、65歳以上は200円で入浴できるリーズナブルな温泉。しかし我輩とO嬢は、わずかに及ばず500円を払った。女性たちは1時間以上かけて磨きぬいている。我輩たちは1時間近く待たされた



が、ビールは我慢してひたすら待つことに。やっと出てきて水野宅に向かい、途中スーパーに寄り今宵の飲み物をゲット。水野宅に着くや、タカちゃんの歓迎を受け再会を喜び合う。お互いの近況を語り合い、旧交を温めいよいよ親睦会が始まった。ヒロちゃんお手製の御馳走と、我輩が大好きなお刺身も忘れずに用意してくれた。感謝“”感謝“”です。皆さんごちそうを頬張って、楽しそうにお話している。

アツと言う間に時間が過ぎ、我輩はコックリが始まった。歳をとって酔いが回るのが早くなったようだ。O嬢から退場を命じられ、お隣の部屋の布団にもぐりこむ。そのあとの様子は、我輩はわかりません。「おやすみなさい」で朝までぐっすりおねんねでした。

### 8月31日(日) 曇り時々晴れ 道の駅「那須高原友愛の森」でお買い物し帰宅

水野宅 8:45＝道の駅「那須高原友愛の森」9:00/10:00＝栃木運動公園 P11:00

朝6:00に目を覚ますと誰もいない。お年寄り目覚めが早く、明治の森まで散歩に出かけたようだ。ヒロちゃんは朝食の用意をしてくれていた。7時前に皆さんが散歩から戻り、朝食をいただく。

大勢で戴く食事はとても楽しくて美味しい。ヒロちゃん本当に御馳走様でした。

食後お茶を飲みながら、今日の予定を話し合った。ヒロちゃんは滝めぐりコースなどを計画してくれていたが、CLは火曜日から塩見岳に出かけるので、歩かないで帰りたいとの意向。

タカちゃんから「それなら友愛の森で買い物して帰ればいいじゃん。」と提案があり、その案に決定した。9時の開店に合わせて出かけたが、野菜売り場はすでに人が溢れていた。我々も負けじと参戦し、野菜を見て回る。なるほど、ほかの道の駅よりも安く品物も良いようだ。好きなものをカゴに入れ、会計に行くと長蛇の列。エエエ～～であるが仕方がない、最後尾に並んで待つことに。朝一番は、新鮮で品物も多いので混むようだ。野菜を車に置いて、工芸館や物産館などを廻り、フリーマーケットでもお買い物して帰ることに。タカちゃん、ヒロちゃん本当にお世話になりました。

それから心をつくした御馳走、とても美味しかったです。御馳走様でした。